

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

## 土浦平和の会

ニュースNo. 195 2008年6月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

[http://www.geocities.jp/ino011\\_jp/](http://www.geocities.jp/ino011_jp/)

## 50周年国民平和大行進が

### 7月4日土浦にやって来ます

5月6日北海道礼文島を出発した国民平和大行進は太平洋コース、日本海コース、中部コースに分かれて東京に向かっていきます。太平洋コースは6月26日茨城に入り、7月4日石岡から土浦に到着します。当日の予定は次の通りです。1歩でも2歩でも一緒に歩きましょう。



石岡駅前8:30出発-かすみがうら市千代田庁舎(歓迎集会)10:30出発-中貫交差点(小休止)11:30出発-亀城公園(雨天の場合は亀城プラザ)12時過ぎ到着予定  
(昼食休憩・13:00から歓迎交流集会)13:30出発-土浦駅前経由小岩田池辺商店先(小休止)14:30出発-陸上自衛隊補給処(小休止)16:00出発-荒川沖駅東口  
17時ころ到着予定(つくばへ引継の集会)

土浦では5月27日に実行委員会を開き、市長への協力依頼申し入れと、歓迎準備の打ち合わせをおこないました。

最初の平和行進は1958年「核兵器禁止」を求めて広島から東京に向かって行なわれました。50回目の平和大行進は昨年東京夢の島を出発しましたが、現在では日本中をつなぐ行進が北から南からヒロシマへと向かい、50周年を記念する行進団が8月4日平和公園で合流する予定です。

ビキニ水爆実験によって第5福竜丸が被災した1954年、原爆マグロが各地の魚市場に水揚げされて大騒ぎになり、原水爆禁止の署名運動が全国に広まり、翌年の1955年第1回原水爆禁止世界大会が開かれました。

## 被爆者はいまでも苦しんでいます

1956年日本原水爆被害者協議会が結成されました。被爆63年を迎え高齢化した被爆者たちの多くは原爆症に苦しみ、国の援助を求めて原爆症認定の訴訟を戦っています。原水爆禁止世界大会は核兵器の廃絶と被爆者救援を求めています。国民的な運動の力が裁判を動かし、政府を動かす始めていますが、いまだに裁判で勝訴した原告の中でも国からの認定を受けられない方がいます。国の認定基準を大きく変えさせる戦いが必要になっています。

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています  
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

## 土浦平和の会総会・5月18日・

## 茨城県平和委員会大会（5月24日）が終わりました

土浦平和の会総会は、予定通り5月18日中村恵一さんを講師に迎えて人間魚雷「回天」のお話を聞きました。「息子は命だ、命がなくなってしまった。」と言った母の言葉がズシンと胸に響きました。「日の丸を見たり、君が代を聞くと胸が苦しくなる」ということが真実だと思いました。

県平和委員会定期大会は水戸市青少年会館で80人の代議員の参加でおこなわれました。

国民の草の根の力が憲法改悪のプログラムを大きく後退させたこと、この力をもっと大きくしなければならぬことをみんなで確認しました。しかし、改憲勢力は復活の時期を狙っていることも確かです。

## 映画「六ヶ所村ラブソディー」と特別講演

と き 6月8日（日） 10：～ 13：～

鎌仲ひとみ監督特別講演 15：20～

ところ 県南生涯学習センター（土浦駅西口ウララ5階）

核燃料廃棄物再処理工場ができてから雇用か環境かとかんかんがくがく  
イラクで使われた劣化ウラン弾が深刻な被害を与えている問題とあわせて  
平和の問題も考えてみよう

チケット 前売り 一般 900円 学生 500円 問い合わせ

当日 一般1200円 学生 700円 823-7930

## ‘08年 被爆63年「原爆と人間展」

と き 8月1日～7日 \*4日（月）は休館

8月3日（日）ピースデー

ところ 県南生涯学習センターギャラリー

（土浦駅西口ウララ5階）

### 活動ごよみ

5・23 平和行進県南実行委員会（つくば）

5・27 平和行進土浦実行委員会

6・8 「六ヶ所村ラブソデー」

6・17 平和の会理事会（コープ土浦）

6・26 平和行進県南実行委員会（つくば）

7・4 平和行進（石岡～土浦）